

栃木県家庭教育オピニオンリーダー連合会 塩谷南那須ブロック研修会 実施報告

家庭教育オピニオンリーダーの活動の活性化と充実を目指して実施されている栃木県家庭教育オピニオンリーダー連合会塩谷南那須ブロック研修会が、9月30日（月）にさくら市氏家公民館で開催されました。



今回の研修会では、とちぎレクリエーション協会副会長、指導者養成委員長の 村山 哲也 氏を講師に迎え、演習「心が元気になるコミュニケーション」が行われました。村山氏は、元足利市立小学校校長、足利市教育委員会生涯学習課社会教育指導員であり、レクリエーション&ソングファシリテーターをされています。

始めに、「コミュニケーション」について、ワークショップを交えながら説明がありました。「紙ちぎり」のワークショップでは、参加者は、伝えたつもりでも伝わらないことを体験したことで、相手に伝わる伝え方を考えるきっかけとなったようです。

次に、様々なアイスブレイキング体験を行いました。参加者が呼んでほしい名前を書いた巨大名刺を使って自己紹介をしたり、大きな輪を作って簡単なレクリエーションを行ったりしました。安心感を生み出す演出や支援のテクニック等、アイスブレイキングを実施する際のポイントの説明もありました。

最後に、村山氏が作詞・作曲した「虹の橋をかけよう」を参加者全員で歌い、和やかな雰囲気の中で、研修会が終了しました。

参加者は、家庭教育支援をする際のコミュニケーションの在り方や方法等について学ぶことで、家庭教育支援者としての資質の向上を図ることができたようです。



今年度の家庭教育オピニオンリーダー研修受講者も参加させていただきました。温かみのある雰囲気の中での充実した学びの機会となりました。運営に携わられた塩谷南那須ブロックの皆様、研修会に参加されたオピニオンリーダーの皆様、大変お世話になりました。
